令和３年度「学びの変革」の更なる推進に向けた小・中学校等における施策について

「学びの変革」により目指す学校の姿

全ての学校が、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け，カリキュラム・マネジメントに自律的・組織的に取り組み，児童生徒の資質・能力が着実に育成されています。

「広島県の15歳の生徒に身に付けさせたい力」

□自己を認識する力　□自分の人生を選択する力　□表現する力

令和２年度までの取組

成果

- 「課題発見・解決学習」の実践を通して授業改善が進み，対話や協働，表現活動が充実してきています。
- カリキュラム・マネジメントに組織的に取り組む学校が増加しています。

課題

- 総合的な学習の時間を始め，探究的な学習の質を一層高める必要があります。
- 個別最適な学びの実現に向けた取組を進める必要があります。
- カリキュラム・マネジメントを更に充実させる必要があります。（PDCAサイクルの確立や外部資源の活用等）

令和３～５年度に実現を目指す学校及び教員の姿

学校

全ての学校が，児童生徒の資質・能力の育成に向け，カリキュラム・マネジメントに取り組んでいます。

教員

全ての教員が，次の力を身に付けています。

- ○質の高い「問い」を設定する力
- ○単元を構想する力　○デジタル機器を活用する力
- ○児童生徒の学びをファシリテートする力

令和３年度の取組の方向性

- **Ⅰ** 「課題発見・解決学習」の取組を活かし，探究的な学習の充実に向け，PBL（プロジェクト型学習）を参考にした取組や教員研修を実施
- **Ⅱ** 「社会に開かれた教育課程」の趣旨の実現に向け，地域や産業界と連携したキャリア教育を充実
- **Ⅲ** 様々な学びの特性を持った児童生徒に対応するため，個別最適な学びの実現に向けた事業や研修を推進
- **Ⅳ** 新学習指導要領の全面実施，社会情勢の変化，GIGAスクール構想の実現等，様々な変化や課題に対応した事業や研修を推進

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた小・中学校等における主な施策

※ Ⅰ～Ⅳ は，上記の「令和３年度の取組の方向性」に対応しています。　※ 義 個 は，お問い合わせ先を表しています。　※ ICT は，ICTの活用をその内容に含む取組を表しています。

（１）授業改善の推進 Ⅰ

探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業（22中学校区） 義 新規 ICT
小中で連携しながら，PBL（プロジェクト型学習）の考え方を参考に，生活科及び総合的な学習の時間の単元を開発・実践
【中学校区に１名の「研究推進リーダー」を加配】

市町の「学びの変革」推進協議会 義
各校の「学びの変革」推進教員が参加して年３回実施
（「本質的な問い」による深い思考を促す授業づくり，カリキュラム・マネジメントの実践に係る講話・演習・実践交流　等）

（２）キャリア教育の推進 Ⅱ

キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業（9中学校区） 義 新規
小中連携しながら産業界等との連携が充実したキャリア教育のカリキュラムを開発
【中学校区の中学校に１名の「キャリア教育推進リーダー」を加配】

（３）個別最適な学びの実現に向けた取組 Ⅲ

個別最適な学びに関する実証研究事業（４市） 義 ICT
児童生徒一人一人の学習進度や能力，関心等に応じた最適な学びの実現に向けた実証研究を実施

個別最適な学びに関する対話型・実践型研修 義
個別最適な学びの推進に係る趣旨等の周知，教職員のマインドセット及びスキルアップに向けた研修の実施

スペシャルサポートルーム（SSR）の設置（21校） 個
不登校等児童生徒の社会的自立に向け，個に応じた多様な学びの実現や学級集団づくりを計画的に実施するとともに，加配教員を配置したスペシャルサポートルーム（SSR）の設置等を通し，安心して学べ，成長する場としての居場所づくりへの取組

東大ROCKET in 広島の開催（年間４回） 個
東京大学先端科学技術センターと連携し，活動から学ぶ体験型プログラムをはじめとした，多様性を尊重し，地域とのつながりや資源を活用するプログラムの実施と開発

（４）学習のつまずきへの対応 Ⅳ <学びのセーフティネット構築事業関連>

小学校低学年段階からの学ぶ喜びサポート校事業（小学校22校） 義 新規
「学びの基盤に関する調査」を活用した低学年の個別の学習支援を実施
【１名の「サポート教員」（再任用短時間勤務）を配置】

（５）外国語教育の推進 Ⅳ

中学校英語授業の効果的な指導方法（５ラウンドシステム）等に関する実践的研究（中学校8校） 義
５ラウンドシステムを取り入れた英語授業の在り方に関する実践的研究を実施

中学校英語におけるICTを活用した言語活動充実プロジェクト 義 新規 ICT
生徒の英語力向上に向け，ICTを効果的に活用した英語授業の実践的な研究を推進

小学校外国語教育推進研修 義
児童の英語力向上に向け，県内に計13名の「小学校外国語教育専科教員」を配置，外国語教育の課題に対応した授業改善に向けた実践的な研修を実施

（６）小学校教科担任制の推進 Ⅳ

小学校教科担任制推進事業（小学校７校） 義 新規
高学年の複数の教科において，学級担任による交換授業と教科担任制推進教員による教科担任制を実施
【小学校に1名の「教科担任制推進教員」を加配】

（７）中学校 教科の授業研究 Ⅳ

中学校教科教育推進研修（国語・社会・数学・理科） 義 ICT
地域の中核となる教員の小グループによる授業研究を，教科別に実施

（８）道徳教育の充実 Ⅳ

道徳教育推進拠点地域事業（７中学校区） 義 新規
市町の道徳教育の拠点となる中学校区にて，道徳科の指導方法や評価方法，教育活動全体を通じて行う道徳教育の実践研究を実施
【中学校区に１名の「推進リーダー教師」を加配】

（９）外国人児童生徒等への支援 Ⅳ

外国人児童生徒等教育連絡協議会（年間２回） 義
各市町の組織的な受け入れ体制の構築に向けた連絡協議会の実施

日本語指導担当教員研修会（年間２回） 義
日本語指導を担当する教員の指導力向上を目指した研修の実施

（10）教科等における効果的なデジタル機器活用に向けた支援 Ⅳ

デジタル機器活用研修サポート 義 新規 ICT
市町教育委員会等が主催するデジタル機器の活用に係る教員研修に指導主事を派遣
例）学習用クラウドサービスの活用に係る体験型研修，デジタル機器を活用した教科等の授業づくりへの指導助言

（11）教員の資質・能力の向上 Ⅰ

PBLに関する研修を６年目研修，教育センター専門講座等において実施 個 新規 ICT
PBLの要素である「カリキュラム構成質問」，「評価」，「ICTの活用」等を単元計画の作成を通して行う，実践的・統合的な研修